

メガネレンズのHOYAから、新しい累進屈折力メガネレンズ

「HOYALUX Synchro (ホヤラックス シンクロ)」新発売のお知らせ

HOYA株式会社（本社：新宿区、代表執行役CEO：鈴木洋）のメガネレンズ事業を担うHOYAビジョンケアカンパニーは、2017年5月9日（火）、新たな累進屈折力レンズ「HOYALUX Synchro (ホヤラックス シンクロ)」を発売いたしました。

「HOYALUX Synchro (ホヤラックス シンクロ)」は、新しい累進設計「両面シンクロ累進設計」を採用。メガネレンズ外面と内面の両面の設計をシンクロ（＝同調）させることにより、累進屈折力レンズを初めて使用される方が感じやすい「ユレ」や「ユガミ」を軽減、すっきりした視界を実現しました。

また「HOYALUX Synchro (ホヤラックス シンクロ)」は、遠近両用タイプの「Field (フィールド)」、遠近両用タイプ（中近重視）の「City (シティ)」、室内用タイプの「Room (ルーム)」の3つのタイプがあり、お一人おひとりの見たい！ニーズに合わせてお選びいただけます。

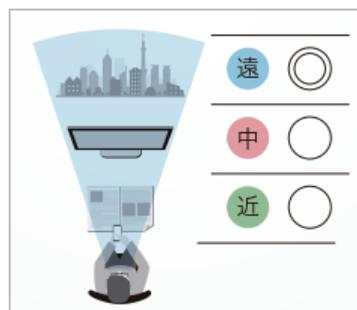
メガネレンズは、自分の眼で選ぶ大切なパートナーのようなもの。お一人おひとり違うニーズやライフスタイルに合わせることが大切だと、HOYAは考えます。

「HOYALUX Synchro (ホヤラックス シンクロ)」の新発売で、より選択肢が広がったHOYALUXシリーズ。ぜひお近くの眼鏡販売店で体感してください。

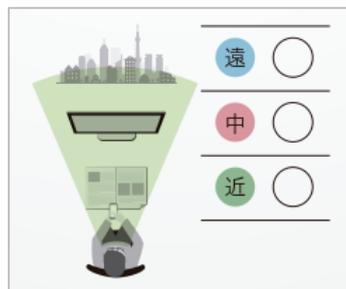
【製品仕様】

HOYALUX Synchro (ホヤラックス シンクロ)

- ・遠近両用タイプ Field (フィールド)
素材：UVカット標準装備 プラスチックレンズ
屈折率：1.74 / 1.67 / 1.60
設計：両面シンクロ累進設計
累進帯長：14mm / 11mm



- ・遠近両用タイプ（中近重視） City（シティ）
素材：UVカット標準装備 プラスチックレンズ
屈折率：1.74 / 1.67 / 1.60
設計：両面シンクロ累進設計
累進帯長：20mm



- ・室内用タイプ Room（ルーム）
素材：UVカット標準装備 プラスチックレンズ
屈折率：1.74 / 1.67 / 1.60
設計：両面シンクロ累進設計
累進帯長：23.5mm / 20mm



【HOYAビジョンケアカンパニー ホームページ】

製品情報

<http://www.vc.hoya.co.jp/products/>

【HOYAビジョンケアカンパニーからのメッセージ】

HOYAは、1941年東京・保谷（ほうや）町（現在：西東京市）にて「東洋光学硝子製造所」として創業、1962年メガネレンズの製造を開始しました。1967年日本で初めて※『境目のない遠近両用メガネレンズ』を発売、2003年には両面複合累進設計レンズ[B O O M]を開発するなど、より優れた製品の提供を追求してまいりました。※HOYA調べ

お一人おひとりに合ったメガネレンズをご提供するため、ひいては全てのお客様に最適なメガネを手にしていただくために、私たちHOYAはこれからも進化し続けてまいります。

We care about your eyes. いつもあなたの眼のために

HOYA ビジョンケアカンパニー ホームページ <http://www.vc.hoya.co.jp/>

HOYA ビジョンケアカンパニー Facebook <http://www.facebook.com/hoyavc/>



【本リリースに関するお問い合わせ先】

HOYAビジョンケアグループお客様相談室

電話：0120-22-4080